



就任のごあいさつ

菊陽町教育長

に どの かず み
二 殿 一 身

- 略歴
- 昭和57年4月 教員採用
 - 平成20年4月 菊池市立泗水中学校 校長
 - 平成22年4月 南阿蘇村立白水中学校 校長
 - 平成25年4月 南アフリカ共和国
ヨハネスブルグ日本人学校 校長
 - 平成28年4月 合志市立南ヶ丘小学校 校長
 - 平成31年3月 定年退職
 - 平成31年4月 菊陽町教育委員会
学校教育アドバイザー

このたび、3月の菊陽町議会において、議会の同意をいただき、令和5年4月1日付けで菊陽町教育長に就任いたしました二殿一身と申します。

目覚ましく発展を続ける活気あふれる菊陽町の教育長に就任するにあたり、その重責を痛感し、身の引き締まる思いです。

私は、菊陽町馬場桶で生まれ育ち、教員を退職後は、菊陽町教育委員会の学校教育アドバイザーとして、学力向上のための学習指導や若手教職員の指導育成に携わってきました。現在、菊陽町は、世界的な半導体

企業の進出で熊本県下はもとより、日本中、そして世界中から注目されている町であり、教育の分野においても大きな期待が寄せられています。このような中、菊陽町の教育行政のかじ取りができることに、大きな希望とやりがいを感じています。

これまでの教職員の経験を生かしながら、故郷と自身自身に誇りを持つ明日の日本を担う児童生徒の育成と地域の皆さまの笑顔のために、教育委員会が一丸となって頑張ってまいります。

また、吉本町長が目指す「新しい菊陽へ」の日本一のまちづくりと併せ、教育においても、「教育のまち菊陽」の実現に向けて、一人ひとりの確かな学力の向上と、心豊かにたくましく生き抜くことのできる人材の育成に取り組んでいきます。

将来の菊陽町を担う子どもたちが、生き生きと学び、健やかに成長していくために、学校教育・社会教育のさらなる充実と発展に全力を注いでまいります。

微力ではありますが、ふるさと菊陽町のために精一杯、努力してまいりますので、今後とも、皆さまの指導・ご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。どうぞよろしくお願いたします。

退任のごあいさつ



教育長として平成29年4月から6年間、これまで多くの町民の皆さまとの出会いを通して、菊陽町の教育行政に携わることができたことに、心より感謝申し上げます。

これまで、ICT機器の整備や小学校の教科担任制の導入、英語教育の取組みなどを推進し、教育環境の充実に

菊陽町前教育長 上川 幸俊

努めてまいりました。

将来、人口の増加が予想されますが、町民の皆さんで、明るく元気で住みよい町づくりを目指していただきたいと思います。

今後の菊陽町の教育の発展と子どもたちのさらなる活躍を願い、退任のあいさつとさせていただきます。



就任のごあいさつ

菊陽町副町長

こ まき ひろ あき
小 牧 裕 明

- 略歴
- 昭和56年4月 熊本県庁入庁
農政課、消防学校、財政課、市町村総室、企画課などで勤務
 - 平成28年4月 企画振興部地域振興課長
 - 平成29年4月 商工観光労働部企業立地課長
 - 平成30年4月 熊本県芦北地域振興局長
 - 令和2年4月 商工観光労働部新産業振興局長
 - 令和3年4月 知事公室長
 - 令和5年3月 定年退職

このたび、3月の菊陽町議会におきまして、議会の同意をいただき、令和5年4月1日付けで菊陽町副町長に就任いたしました小牧裕明と申します。

熊本県はもとより全国でも今最も注目を浴びている菊陽町の副町長ということで、その職責の重さに改めて身の引き締まる思いでいっぱいです。

私の父の実家は辛川になります。4月1日には辛川の墓前に就任の報告をしてきました。いわば第2の故郷である菊陽町で仕事ができることを大変喜びに感じています。今年3

月末に知事公室長を最後に県庁を退職しました。これまで県庁で培った経験や人脈もフルに活用して菊陽町のさらなる発展に貢献したいと思っております。

菊陽町はTSMCの進出により日本一のまちづくりを目指すことができるようになりました。効果の最大化を図ることはもちろんですが、渋滞問題などの課題については、現在、県においても最重要課題として対策を検討されています。そのような中、町としては町民の皆さまの意見にもしっかりと耳を傾け、対策が加速的に進むよう国県に対して強く要望し、そして連携することにより、課題の最小化に努めます。そして皆さまに進出の効果を実感いただけるよう全力で取り組みます。

決意の一端を述べましたが、吉本町長が目指される「将来に誇れる菊陽町」にするために、町長を中心に、町長の補佐役として、職員と一丸となって、町民の皆さまが安心して生活ができるように信頼のある行政を進めていきたいと考えています。

皆さまのご指導ご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。どうぞよろしくお願いたします。

退任のごあいさつ



菊陽町前副町長 吉野 邦宏

平成29年8月に議会の同意をいただき、副町長に就任いたしました。以来約6年間、伝統ある菊陽町の副町長として仕事をさせていただきたいへん光栄に思っています。

この間、人口増加への対応や熊本地震からの復旧・復興、新型コロナ対策など多くの課題に取り組んでまいりま

した。事業を進めるに当たり町民の皆さま、議員の皆さま、そして職員の皆さまに支えられて業務に励むことができました。心から感謝を申し上げます。

これからの菊陽町が、町民の皆さまにとって「将来に誇れる町」となりますことをご祈念申し上げ退任に当たってのごあいさつといたします。